

1095 工場収益改善検討

レトルト食品会社でパッケージ全般の商品設計・開発経験、更に製造技術・工場経営に従事しました。その経験を活かして、工場の利益改善の手法・ヒントをお話します。工場の収益改善は大きく二つに要素に分けられます。

第一番目に原材料在庫。

第二番目に生産時のロス時間

上記二つの見直しが肝心です。

原材料在庫・製品在庫を見直し、生産ロス時間を分析して、工場の利益を改善させることです。

【講座内容】

[I]工程の分解

[II]工程の分析

① 設備中心で稼働しているライン

② 人手中心で稼働しているライン

[III]生産性の分析(生産ロスの顕在化)

① 製品工程分析(製品の流れを知る)

② 作業工程分析(作業者の仕事の流れを知る)

③ 組み合わせ作業分析(人と機械、人と人の時間関係を知る)

[IV]現場の問題の把握(ムリムダムラ)

① 現場の問題点の把握方法

② 改善後の品質の確認

[V]改善後の検証

お問い合わせ先

日本包装コンサルタント協会(JPCA)

講座担当 関西支部(小林 光) E-mail :kobayashi.akira7711231@gmail.com